

教育目標

- ◎自ら学び考える子
- ◎心豊かで思いやりのある子
- ◎健康でたくましい子



令和8年度学校だより 9月号 9月18日

よい子 つよい子 かこい子

西原町立西原小学校

児童数 538 名

発行者 校長 宮平安智

「よい子のあゆみ」について

この1学期間、子ども達は自分自身の個性をいかしながら、学習をはじめ、学校行事や日々の係活動、当番活動など、一生懸命頑張ってきました。学校では、様々な機会を捉え、その頑張りを評価していますが、その評価のひとつとして、終業式の日に保護者の皆様に通知表「よい子のあゆみ」をお渡しし、お子様の学校での学習や生活の様子をお知らせしています。

「よい子のあゆみ」は、学校と家庭との連携・協力のためにあり、子どもの良さや可能性を伸ばすことを目的としています。そのため、学校における日常の学習や生活の様子について子ども一人一人が目標にどの程度到達できているのかを記録したもので、他の子どもと比較して評価したものではありません。

各評価は各学期末の終了時点での到達度として受け止め、次へのめあてにつながるよう、励ましてください。また、子ども達にとって、自分の学習や生活を振り返り、今後、努力していく方向を見出すものとして、学習面だけではなく、生活の様子など、全体に目を向けていただくことをお願いいたします。

各教科の評価について



各教科では、観点別に沿って「知識・技能」「思考・判断・表現」「態度」ごとの評価を明記しています。

評価の種類

- ◎…学習のめあてを十分に達成できた場合
- …学習のめあてを概ね達成できた場合
- △…努力を要する場合

評価に際しては、単元テストだけでなく、提出物やノートの様子、日頃の学習の様子など、様々な観点から総合的に評価を行うようにしています。

「総合的な学習の時間」「特別の教科 道徳」の評価について

「総合的な学習の時間」と「特別の教科 道徳」においては、記述式評価となっていますが、1学期は中間ということもあり、2学期に記載します。



総合所見

「総合所見」は、担任の先生が子どもの学習面や生活面、行動の成長を総合的に評価し、文章で記述する所見欄のことです。テストの点数だけでは分からない子どもの良さや努力、今後の課題が担任の視点から詳しく書かれます。2学期に記載します。

行動の記録

学校生活における子どもの生活態度や姿勢、成長の様子を評価・記録する項目です。担任の先生が日常の学校生活を観察して該当する項目に◎や○、△の評価を付けます。△がついた項目はその子の課題であると捉え、今後改善できるようにしていきます。

出欠の記録

お子様が学校をどのくらい登校し、どのように休んだかを正確に記録した項目です。授業日数はその学期に、学校で授業が行われた総日数です。クラス全員共通の数字となります。出席すべき日数とは「授業日数」から「出席停止・忌引日数」を引いた、本人が登校しなかった日数です。欠席日数は病気や怪我、私用など、自分の都合で学校を休んだ日数です。「事故欠（じこけつ）」とは、病気やケガ以外の理由による欠席のことです。

身体測定の記録

身体測定の記録では、全国・沖縄県の平均体位が載っていますが、あくまでも参考資料としてください。高学年(5,6年生)になると急激に身長が伸びる時期、「成長期」を迎える子どももいます。体の変化が大きくなる時期ですので、バランスの取れた栄養のある食事の提供をお願いします。

